

## 会計・固定資産システム変更内容

●バージョンアップを実行する前に以下をご確認ください。

現在のPS7会計システムのバージョンが「7.31.2023.0831」以上であること

●バージョンアップ後は、「7.31.2024.0305」となっていることをご確認ください。

●No列に\*記載の機能はオプション機能になります。

>PS7会計・固定資産のマニュアルを最新化しております。

ユーザーサイトの【マニュアル資料ダウンロード】からご確認ください。

## Ver 7.31.2024.0305 (Ver 7.31.2024.0229不具合対応版)

分類	No.	機能名	内容
会計	1	予算書印刷 (事業活動収支予算書のみ) 決算書印刷 (事業活動収支決算書のみ)	「予備費」以降のフォントが【MSPゴシック (11pt)】となってしまう不具合を修正しました。 ※通常は【MS明朝 (9pt)】になります。
	2	資金収支仕訳入力 総勘定仕訳入力 支払予定仕訳入力	仕訳入力画面に科目明細Ⅱの入力箇所が存在しない場合に摘要ガイダンスを開くとエラーになる不具合を修正しました。

## Ver 7.31.2024.0229

## インボイス対応

会計	1	仕訳入力レイアウト設定  資金収支仕訳入力 総勘定仕訳入力 支払予定仕訳入力  仕訳データ取込	「登録番号」を直接入力・変更できるように改善いたしました。 支払先に登録番号が設定されている場合、初期値として表示されます。  ご利用いただくには【マスタ登録 - ◇仕訳 - 仕訳入力レイアウト設定】にて設定変更が必要になります。 会計マニュアル マスタ設定編 7-1 仕訳入力レイアウト設定 をご参照ください。  ※仕訳データ取込にも対応しております。 標準レイアウトは変更しておりませんので、登録番号を含めて取込をご希望のお客様は 会計マニュアル 日常処理編 5-2-3 仕訳データのレイアウト設定 をご参照いただき、 取込データのレイアウト設定を行ってください。
	2	支払予定表	No1の対応に合わせ、仕訳に直接入力された登録番号を優先して表示するように改善いたしました。 ただし、同一日・同一支払先はデータ1行目の登録番号のみが帳票には表示されますので、CSV出力にてご確認ください。 (例：支払先は全てAmazonだが、各明細はそれぞれの業者の登録番号を入力した場合など)
	3	仕訳確認リスト (支払予定含む) 仕訳検索リスト (支払予定含む) 伝票発行 (支払予定含む) 元帳	以下の項目を帳票エディットに設定できるように改善いたしました。 ・ファイル添付有無 ・適格請求書事業者区分 (支払先マスタ) ・登録番号 (支払先マスタ or 仕訳へ直接入力したもの) ・入力伝票番号  ご利用いただくには各帳票EDIT画面で設定変更が必要になります。 会計マニュアル 帳票編 2-3 帳票エディット機能 をご参照ください。  CSVへの出力はパラメータ設定で切り替えが行えます。 【マスタ登録 - ◇法人情報 - パラメータ設定 (会計)】 元帳のCSVへ適格請求書事業者区分・登録番号・ファイル有無・入力伝票番号を出力 伝票のCSVへ適格請求書事業者区分・登録番号・ファイル有無・入力伝票番号を出力 仕訳確認 (検索) リストのCSVへ適格請求書区分・ファイル有無・入力番号を出力 仕訳確認 (検索) リストのCSVへ登録番号を出力
	4	連想摘要登録 (インボイス特例摘要)  資金収支仕訳入力 総勘定仕訳入力 支払予定仕訳入力	連想摘要登録の機能を拡張し、インボイス特例摘要タブを作成いたしました。 科目明細毎に摘要 (フリー入力可能) の設定が可能です。 自動転記にチェックを付けた組み合わせは、各種仕訳入力で科目明細入力時に摘要へ自動反映いたします。  画面の具体的な設定方法につきましては 会計マニュアル マスタ設定編 6-2-2 インボイス特例摘要 をご参照ください。

## 会計・固定資産システム変更内容

分類	No.	機能名	内容
その他不具合・改善対応			
共通	5	バージョンアップ	バージョンアップファイルを保存しているパスに日本語が含まれているとサーバーのバージョンアップに失敗するため、処理前にエラーになるように改善しました。
会計	6	部門登録 翌年度繰越部門設定	翌年度繰越部門の設定と部門マスタとの不整合が発生しないように部門更新時や翌年度繰越部門設定の更新時にデータ整合処理を行うよう改善しました。
	7	部門登録	ファイル出力をした際、仕訳入力と予算入力の入力可否情報が逆に出力されてしまう不具合を修正しました。
	8	支払先登録	表示条件内の絞り込み（支払先コードや支払先名称など）を前回処理した内容で覚えるように改善しました。
	9	部門ガイダンス 消費税パターンガイダンスなど	コード・名称のみのガイダンス上部に絞り込み条件を追加する改善を行いました。
	10	資金収支仕訳入力	定型を利用した支払予定仕訳を資金収支仕訳に書き込んだ場合、定型名称が資金収支定型仕訳のものになってしまう不具合を修正しました。
	11	電子取引メンテナンス（仕訳入力から起動）	仕訳入力で2つの仕訳に同一名称で異なる内容の添付ファイルをそれぞれ添付したとき、ファイルの参照内容が正しくないケースがある不具合を修正しました。  例：毎月電気代の支払伝票を起票 1月分の仕訳に「電気代」という名前で1月分の請求書を添付 2月分の仕訳に「電気代」という名前で2月分の請求書を添付  最初に2月分の仕訳を開き、添付ファイルを確認→正しく2月分の請求書が表示される 次に1月分の仕訳を開き、添付ファイルを確認→1月分が請求書が表示されるべきだが、2月分の請求書が表示されてしまう
	12	電子取引情報照会	伝票番号が8桁までしか表示されない不具合を修正しました。
	13	仕訳データ取込	支払予定定型仕訳の取り込みで消費税パターンの初期値が入らない不具合を修正しました。
	14		部門按分基準コードの初期値設定ができなかった場合に、エラー内容が確認できない不具合を修正しました。
	15	資金収支への書込み	支払予定仕訳と資金収支仕訳で電子取引データを添付しており、システム内部コードが重複していた場合にシステムエラーとなることがある不具合を修正しました。
	16	資金収支への書込み（未払計上）	未払計上を行った際に、支払予定仕訳の電子取引履歴情報内「オペレータ」・「処理時間」が資金収支への書込み処理を行った「オペレータ」・「処理時間」で上書きされてしまう不具合を修正しました。
	17	元帳	科目出力順：決算書出力順としたときの処理速度の改善を行いました。
	18	金融資産日別残高表	2行目の機関・支店・口座情報が空白になってしまうことがある不具合を修正しました。

## 会計・固定資産システム変更内容

分類	No.	機能名	内容
会計	19	科目残高推移表	金額種類の条件が保存されない不具合を修正しました。
	20	補助活動残高推移表	
	21	目的予算金額入力	科目名称が正式名称で表示されていたため、他画面と合わせて略名称を表示するように改善しました。
	22	目的予算→予算への編成	科目限定を行って取り込んでいた処理の予算更新取消を行うと、処理対象外の科目の予算がクリアされてしまう不具合を修正しました。
	23	予算書印刷	画面条件「予算流用含む」の初期値をチェック無しにするように改善しました。
	24	予算入力ロック	目的予算編成をロックした場合でも形態予算が入力不可となってしまう不具合を修正しました。
	25	補正予算更新	目的予算補正をご利用の場合、目的予算金額を持たない目的予算に流用していた場合に流用金額が引き継がれない不具合を修正しました。
	26	決算書脚注登録 決算書印刷	固定資産明細表などのA4横の決算書に関して、脚注を1行あたり80文字まで入力可能とするように改善しました。
	27	年次更新（会計） ※固定資産システムをお使いの場合	会計の年次更新終了時、固定資産の年次更新が行われていない場合に固定資産側の年次更新を促すメッセージを表示するように改善しました。
	28	財務分析表	8. 運用資産余裕比率の単位を年表記に改善しました。
	29*	格付フローチャート出力	耐久年数の計算方法に問題がありましたので、以下の仕様に修正しました。 「運用資産 / ( (教育活動資金収支差額) - (外部負債の1年分の返済額) ) × -1」 ただし、教育活動資金収支差額と外部負債返済額は処理中年度での計算としております。
	30*	消費税基本情報登録	基準年度の課税売上欄に免税額が含まれていない不具合を修正しました。
	31*	消費税額計算（原則課税）	付表2-1、2-2、2-3の(14)特定課税仕入れに係る消費税額 枠内のコメントが誤っていたため修正しました。
	32*	消費税額計算（原則課税）	中間納付額が消費税額よりも大きく還付となる場合に、100円未満切り捨てとなってしまう不具合を修正しました。
33*	消費税計算（原則課税・簡易課税）	付表1-3、4-3について、軽減税率が含まれていると差引税額が100円未満切り捨てとならない不具合を修正しました。	
34*	消費税シミュレーション（原則課税）	平成30年度（2018年度）以前で処理を行うとシステムエラーとなる不具合を修正しました。	

## 会計・固定資産システム変更内容

分類	No.	機能名	内容
固定資産	35	固定資産台帳入力 固定資産管理台帳	メモ番号が不正に登録されることにより固定資産管理台帳のメモ欄に表示されない不具合を修正しました。
	36	固定資産台帳入力	用品廃棄日下項目の現在取得価額の金額が期首取得価額となる不具合を修正しました。 (基本1タブの現在取得価額の金額は問題ございません。)
	37	固定資産台帳入力 (除却入力)	期末簿価が備忘価額を下回っている場合、一部除却時にエラーとなる不具合を修正しました。
	38	固定資産台帳入力 (台帳履歴照会) 固定資産台帳履歴一覧表	固定資産振替処理で入力したメモが表示されない不具合を修正しました。 管理区分の振替処理が対象で、部門・科目の振替処理は問題ございません。
	39	固定資産台帳検索	一部廃棄した用品が検索条件の「用品」で抽出されず、「用品(廃棄)」で抽出される不具合を修正しました。
	40	固定資産分割入力	基本金(組入額・未組入額)が取得価額に応じて按分され、基本金と取得価額に1円の誤差が発生することがある不具合を修正しました。
	41	固定資産振替入力	画面項目「基本金を移動する」のチェックの意味が分かりづかったため、以下の文言に変更しました。 「基本金明細表の表記 ※通常チェック無」 また、チェック有無により基本金明細表にどう表記されるかを「?」ボタンを押すことにより確認できるよう改善しました。
	42	固定資産台帳単票	用品科目の場合、減価償却累計額と期末簿価が0で表示されるように改善しました。
	43		除却年度の数量・取得価額・減価償却累計額が全て0で表示される不具合を修正しました。
	44	第1号未組入額入力	未組入事由が複数存在している場合、未組入事由切替時に前期繰越未組入高が切り替わらない不具合を修正しました。
	45	仕訳からの固定資産台帳作成	画面条件に「連携済みも含めて表示」の条件を追加する改善を行いました。(初期値はチェック無し)
	46		仕訳入力上「資産を分割して登録」としていた際に、数量が1未満の端数は繰り上げて固定資産に登録されるように改善しました。
	47		共通部門の按分基準が常に「教育」にセットされていたため、科目により判断するように修正しました。
	48	当期償却額再計算	総合償却資産かつ、除却年度であまりを計上する設定としていた場合、償却終了年度で当期償却額再計算を行うと当期償却額の金額が0になってしまう不具合を対応しました。
	49	固定資産自動仕訳	仕訳更新取消時にシステムエラーとなる不具合を修正しました。
	50	月次決算チェックリスト (固基)	基本金付替が2回以上行われている場合、「取得価額を超えて付替が行われています。」のエラーが表示される不具合を修正しました。
	51	基本金残高更新	未組入を固定資産台帳毎の管理としており、固定資産分割処理と固定資産振替処理を同一年度で行っていた場合に未組入金額が不正になる不具合を修正しました。